
メイドくんの短編！【用語集 0 1 : 女性使用人】

arty

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

メイドくんの短編！【用語集01：女性使用人】

【Nコード】

N8749X

【作者名】

arty

【あらすじ】

「メイドくんは男の娘！」の用語解説を交えつつ、プロットなしで気の向くままに綴っていきます。メイド達の日常を、会話形式でお楽しみ下さい。

ヴィクトリア朝の近代英国がベースですが、中世ファンタジーや現代萌え文化の要素も盛り込んでいます。史実とは異なっている部分も多いのでご注意下さい。

01-00 キャラクター紹介

帝国軍務省

- ・フレデリカ・ショーター

客人（ゲスト）。ルーンベリー公ショーター家の令嬢。

帝国軍務省＞作戦局＞特務四課の課長代理。上級二等官。

- ・コリン・イングラム

客人付きの従者（フットマン）。スリス公イングラム家の嫡孫。
特務四課の班員。三等官。

ヘイウッド邸（階上の人々）

- ・フローマス伯爵

御主人様（マイロード）。

ヘイウッド家の当主。ウィルとシェリーの実父。帝都滞在中。

- ・シェリー・ヘイウッド

お嬢様（レディ）。

フローマス伯ヘイウッド家の末妹。当主代行。

ヘイウッド邸（階下の人々）

- ・ミスタ

ヘイウッド家の執事（バトラー）。男性使用人の責任者。

・シャルロ

ヘイウッド家の小姓（ページ）。伝言役を担当。
子供使用人の一人。

・ミセス

ヘイウッド家の家政婦（ハウスキーパー）。女性使用人の責任者。

・スージー

ヘイウッド家のメイド長（ヘッド・ハウスメイド）。家事全般を担当。

・リリ

ヘイウッド家の家女中（ハウスメイド）。清掃を担当。
子供使用人の一人。スージーの実妹。

・ローザ

ヘイウッド家の客間女中（パーラーメイド）。接客を担当。

・ベッキー

ヘイウッド家の洗濯女中（ランドリーメイド）。服飾を担当。

・メリッサ

ヘイウッド家の台所女中（キッチンメイド）。調理を担当。

・エリカ

ヘイウッド家の洗場女中（スカラーメイド）。洗い物を担当。
子供使用人の一人。

フローマス騎士団

・ウィリアム・ヘイウッド

フローマス伯ヘイウッド家の長兄。フローマス騎士団長。

帝国軍＞王都方面軍＞フローマス連隊の連隊長。少佐。ローアン駐留中。

・バーナード

フローマス騎士団の従士。

ウィルの専属副官。連隊先任軍曹。ローアン駐留中。

・メイヴィス

フローマス騎士団の正騎士。

帝国軍＞本土国防軍＞フローマス駐屯大隊の小隊長。少尉。

フローマス住民

・マルク

東街区のパブ「王国の夕暮亭」のオーナー。ルノワールファミリー幹部。

・リユシー

東街区のパブ「王国の夕暮亭」のウェイトレス。マルクの義妹。

その他

・ローアン伯爵

王国連合ローアン伯爵領の領主。故人。

・少女

ローアン伯爵の一人娘。故人。

・少年

少女の従者。生死不明。

・カルティエ

ローアン伯爵家の守護聖人。

帝国側からの通称は、ローアンの魔女。生死不明。

01-01 家政婦（ハウスキーパー）

「ミセスってさ、すごく優しそうだね」

「ええッ？ コリン兄ちゃん何を言ってるのっ？」

「だっていつもにこにこしてて、怒ってるところなんて見たことないよ？」

「はあー、コリン兄ちゃんは所詮、お客さんだからねー。ミセスに叱られる心配がないなんて、羨ましいわー」

「そ、そんなに怒ると怖いの？ 想像も付かないんだけど」

「だってあの姉ちゃんが、ミセスにだけは逆らえないくらいだよ？」

「マジでか！」

「思い出すだけで恐ろしい。家政婦室に呼び出されてしばらくは、ミセスが腰に下げてる鍵束の音だけで、身震いしちゃうわね」

「ふーん。ところでリリちゃん、こんなところで仕事サボっていいの？」

「いーの、いーの。姉ちゃんも別の仕事で忙しそうだし、今のうちに羽を伸ばさなくちゃ」

「あらあら、そうね。たまには休息も必要ですわ」

「ひッ、ミセスいつの間に！ 鍵束の音も気配もなかったのに！」

「ところでリリ、ちょっとわたくしとお話しませんか？　美味しい紅茶を入れて差し上げますよ。さ、一緒にわたくしの部屋へ行きましょう」

「ひい
い
い
い
い
い
い
つ」

「……うーん、一体、どんなお仕置きが待っているんだろ。聞きたいような、聞きたくないような。とりあえずこれでしばらくは、リリちゃんも大人しくなりそうだね」

01-01 家政婦（ハウスキーパー）（後書き）

ハウスキーパーは、女性使用人の最高責任者です。

ビジュアル的にはメイド服を着ておらず、ステータスシンボルの鍵束を持ってました。

いわゆる管理職ですが、蒸留室でお菓子作りなんかもしてました。

作中では、ミセスの役職です。

ミセスというのは通称で、本名はひみつです。

01-02 侍女（レディーズメイド）

「やあつ、シャルロくん！ 新しい服を作ったんだけど、ちよいと試着してくれないかいっ？」

「ベッキーさん、また作ったのデスカッ？ わたしの服、すごい勢いで増えすぎなのデス。ほとんど着ることもないし、勿体ないのデスよ」

「そうは言っても、シェリーお嬢様からのオーダーだからねっ。それに衣装作りは、おいらの趣味さ！」

「ならせめて、普通の服をお願いしたいのデス。着ても恥ずかしくないような」

「却下だね！ そんな定型通りの服じゃ、おいらの創作意欲が刺激されないよっ」

「シェリー嬢様のドレス作りに専念したらどうデスカ？ それなら作り甲斐もありそうなのデス」

「そつちの手も抜かないさっ。でも、シャルロくんの男の娘って萌えポイントは、また別腹だからね！ 両方作れば、おいらは二倍幸せって寸法さ！」

「はあ。ベッキーさんは、いつも楽しそうデスよね」

「もちろんだよ！ さあさあ、それより早く試着してくれたらいいんじゃないかなっ」

「分かったのデス。せめてお手柔らかにお願いするデスよ?」

「おいらはいつだって全力だよ!」

「……えー」

01-02 侍女（レディーズメイド）（後書き）

レディーズメイドは、奥様やお嬢様の専属メイドです。
付きつきりで身の回りの世話を担当しました。

ドレスの着付けや帽子作りもしてました。

メイドの中では上級職で、彼女もメイド服は着ていません。

作中では伯爵夫妻にお供して、タウンハウスへ出張中。

そのため出番ありません。

ドレス類の管理は、ランドリーメイドのベッキーが代わりに担当しています。

01-03 料理人(コック)

「おおっ、これはなかなか美味しく出来たんじゃないか！ あたいもやるもんだね」

「メリッサ、あんたまた創作料理してるの？ レシピ通りに作れば腕は一流なんだからさ、余計なことはしなくていいのに」

「ふん。減らず口もそれまでだ。スーギー、文句はこのスープを飲んでから言ってもらおうか」

「え？ あたしが飲むの？」

「味わいもしないで、非難するなんてフェアじゃないだろう」

「それはそうだけどさ。でも、味わう以前に香りからしてヤバいんだけど」

「どうだ！ 面白い味わいだろう！」

「……ごふっ」

「新たな世界が広がった気分はどうだ！ あたしは料理界に革命を起こすぞ！」

「…………まず」

「え？」

「だから、不味いつて言ってるの！ 料理に面白さを求めないで！ あんたはコックから引き継いだレシピを守ってればいいのよ！」

「な、なんだと！ この味音痴が！」

「何よ、やる気？ いいわよ、受けて立ってやるわ。掛かってきなさい」

「くっ。今日こそあたいの包丁の錆にしてくれる！」

「……スージー達、また乱闘してるよ？」

「あは。コリンお兄ちゃん、邪魔しちゃ駄目なのデスよ。あれがあの二人の、コミュニケーションの取り方なのデス」

01-03 料理人（コック）（後書き）

コックは、キッチンの最高責任者です。

キッチンに関しては、ハウスキーパーの権力さえ及びませんでした。

ただし、蒸留室で用意される紅茶や軽食は、ハウスキーパーの管轄です。

作中では伯爵夫妻にお供して、タウンハウスへ出張中。

そのため出番ありません。

屋敷の料理は、ファースト・キッチンメイドのメリッサが代わりに担当しています。

01-04 メイド長（ヘッド・ハウスメイド）

「あれ？ 姉ちゃんそんな廊下で、何してんの？」

「し！ ちょっと静かにしてなさい！ 今、いいところなんだから」

「シェリーちゃんの部屋で覗き？ 姉ちゃん、行儀悪いわよ」

「あーもう、お嬢様ったら可愛いわー。ああっ、そんな大胆な！
うふ、お嬢様に迫られて、恥じらうシャルロちゃんもたまないわ
ね。あの二人、さっさと一線を越えちゃわないかしら」

「いやいやいや、そんな展開になったら、流石に止めないとヤバく
ない？」

「見守るこつちとしては、焦らされるのも楽しいけどね。でも、大
人なあたしとしては、えろ可愛いシーンも見たいのよ！」

「……さ、あたしはお仕事に戻ろうつと。じゃーね、姉ちゃん」

「あ、お嬢様がシャルロちゃんを押し倒した！ そこだ、いけー
ーッ」

「スージーさん？」

「うつさわね、リリ。あんたは早く、仕事に戻ってなさいよ」

「……………」

「み、みみみ、ミセス！ あ、いや、これは！」

「お話はわたくしのお部屋でゆっくり聞きますわね。スーギーさんとお茶するのは久し振りかしら？」

「ひい！ 本当、ごめんなさい！」

01-04 メイド長（ヘッド・ハウスマイド）（後書き）

メイド長は、ハウスキーパー配下の中間管理職です。

下級使用人の中でも、メイド達はさらに細かく序列付けされていました。

作中ではスージーの役職です。

管理職というよりは、バイトの先輩的なポジションになっています。

01-05 家女中（ハウスメイド）

「はー、いい天気ねー。こんな日は、仕事する気なんてなくなっちゃうわー」

「リリちゃん、またサボってるの？ 叱られても知らないよ？」

「エリカちゃんは真面目よねー。誰も見てない時ぐらい、手を抜けばいいのに」

「わたしは仕事そんなに嫌いじゃないし。そうそう、早くガーデナーさんのところに野菜取りに行かなくちゃ。リリちゃん、またね」

「あたしも手伝おつか？」

「ううん、いらない」

「……」

「はー、いい天気ねー。こんな日は、仕事する気なんてなくなっちゃうわー」

「あれ？ リリちゃんこんなところでまたサボってるデスカ？」

「シャル口ちゃんも仕事好きねー。少しぐらい楽したら？」

「あは。仕事があるだけでも幸せなのデスよ？ わたしはこれから、コーチマンさんのところに用があるのデス。リリちゃん、また後で」

「なのデスよ」

「あたしも一緒に行こっか？」

「いえ、わたし一人で大丈夫デスよ」

「……」

「はー！ー！、いい天気ねー。こんな日は、仕事する気なんてなくなっちゃうわー」

「お、リリちゃん。何してるの？」

「見ての通り、サボってるの。コリン兄ちゃんこそどうしたの？」

「スージーに頼まれてさ。離れに石炭を取りに行く途中なんだ」

「あたしも運ばっか？」

「いやあ、リリちゃんの邪魔はしないよ。ごゆっくり」

「……」

「はー！ー！、いい天気ねー。こんな日は、仕事する気なんてなくなっちゃうわー」

「あんだ、見掛けないと思ったら、こんなところに居たの？」

「げ！ 姉ちゃん！」

「そんなに怯えないでよ。別に休んでいいわよ？ 今日の仕事は、ほとんど終わったし」

「あれー？」

「何よ、不満なの？」

「すごい仕事したい！ やる気がみなぎってきた！ 姉ちゃん、何か仕事ないッ？」

「きゅ、急にどうしたのよ？ リリ、あんたまた変なものでも食べた？」

「うあーんっ、あたしも働きたー！ー！いつ」

01-05 家女中（ハウスメイド）（後書き）

一般人がメイドと聞いて、真っ先にイメージするメイド像。それがハウスメイドです。

掃除や片付け、備品の用意、消耗品の補充などが仕事です。いわゆる雑用係でもあります。

作中ではリリ達の役職です。

本来は裏方スタッフなので、主人達の目に付くことは避けられました。

ただ、ハイウッド邸では、シェリー嬢とも普通に仲良く遊んでいるようです。

01-06 客間女中（パーラーメイド）

「ローザ。お前さ、太った？」

「え？ えええッ？ いきなり、何をおっしゃいますのっ？」

「いや、あたいの料理を美味しく食べてくれてるのは嬉しいんだ。料理人冥利に尽きるってやつさ。でもよ、最近は見るに耐えられなくってさ」

「そこまでッ？ 確かに近頃、服がきつくなってきたなーとは思ってた」

「まあ、ローザは食っちゃ寝、食っちゃ寝してるからな」

「ひどい誤解ですよ！ 寝るのはわたくしの、もう一つの仕事みたいなものですわ。正しく理解してほしいですよ」

「それにお前は、楽な仕事しかないから運動不足だろ？ みんなが四つん這いになって床磨きしてる時に、一人だけハタキ掛けしてるのか」

「それは急な来客があっても、すぐ接客できるように備えているからですわ！ 決して汚れ仕事を避けてる訳じゃありませんの」

「いや、落ち着きなよ。ローザの仕事は理解してるさ。ただ、体重が増えた理由を並べてるだけで」

「うつつ、メリッサと話してるだけで、ストレスで痩せてしまいそ

うですの。飲まなきゃやってられませんか。ビールお代わり!」

「うん。きつとこの晩酌も主要因の一つだよな。おっと、つまみが切れそうだ。材料余ってたし、もう一品ぐらいなら作ってやろうか?」

「この悪魔! 是非お願いしますの!」

01-06 客間女中（パーラーメイド）（後書き）

ハウスマイドが裏方なら、パーラーメイドは表舞台で働くメイドです。

給仕の手伝いなど、お客様と直接触れ合うサービスを提供していました。

見栄えが重視されるので、メイドの中でも綺麗どころが採用されたようです。

メイド服のデザインも、実用性のない可愛いものでした。

作中では、ローザ達の役職です。

滞在しているお客様がフレデリカしか居ないので、暇してるみたいです。

01-07 子守女中（ナースメイド）

「コリンお兄ちゃんは、ナースメイドに育てられたんデスよね？」

「そうだね。貴族の家なら、大抵は同じじゃないかな」

「どんな方だったのデスか？ やっぱりお優しい方だったのデス？」

「まあ、優しい人だったよ。少なくとも虐待とかはなかった」

「それは良いナースメイドさんに恵まれたのデスね！」

「でも……」

「でも？」

「すごい過保護な人で、子供の頃は困らされたよ。パブリックスクールに行った時なんて、入学式にまで同伴してきたし。入寮してからも、毎週のように手紙を送ってきてさ。返事が少し遅れるとすごく怒るんだ」

「あは。それは微笑ましいのデスよ」

「進路が作戦局に決まった時には、うちの坊ちゃんに危険なことはさせない！って、フレデリカ先輩とひと悶着あってね。あれは胃が痛かった」

「そ、それは随分とパワフルなナースメイドさんだったのデスね」

「先輩なんかは面白がつて、それをネタに俺をいびるし！ ナースメイドに感謝はしてるけど、いい加減、子離れしてほしいね！」

「おや、そんなこと言っているのかい？ これは彼女に報告しないとね」

「先輩っ？」

「実はナースメイドの彼女とは、手紙をやり取りしていてね。コリンという共通のネタがあるから、随分と盛り上がるんだ。早速、今日のことも送ってやらないとね。きっと血相を変えて飛んでくるよ？」

「ちょっとー！ー！ マジ勘弁してください！ すごい恥ずかしいんですからー！」

「あは。コリンお兄ちゃんがとっても愛されてることは、良く分かったのデスよ」

01-07 子守女中（ナースメイド）（後書き）

ナースメイドは、子守を担当するメイドです。

当時の貴族は、実の両親が子育てするケースは稀だったようです。子供の世話に関わる一切が任されており、屋敷の中では独立性の高いセクションでした。

作中のヘイウッド邸には現在、ナースメイド職は居ません。

ウィルやシェリーが小さかった頃には居たはずですが、既に引退しています。

01-08 蒸留室女中（ステイルルームメイド）

「あちゃー、また失敗かー」

「あは。スージーお姉ちゃんが失敗なんて、珍しいのデスよ」

「そうでもないわよ？ お菓子作りは、かなり苦手なのよね。上手く仕上がったら、ミセスに味見してもらおうと思ってたのになー」

「少し焦げたぐらいで、味なら問題なさそうデスよ？」

「見栄えが悪い時点で、ミセスに見せられるレベルじゃないわ。仕方ない。失敗作で悪いんだけどこれ、シャルロちゃん達で片付けてくれる？」

「くくく、全ては我が策略通り！」

「リリちゃん、何か仕込んでたのデスか？」

「姉ちゃんがお菓子作りでヘマすると、あたし達のおやつが増えるじゃない？ だからわざと失敗するように、蒸留室の砂時計をすり替えておいたのよ」

「えー、それはあまり感心しないのデスよ？」

「いーのいーの。どうせ練習作なんだから。では早速、いただきますーす」

「あれ？」

「しよっぱいーっ？ 何これ、砂糖と塩を間違えてるじゃん！ 焼き時間以前の問題じゃない！」

「あは。スージーお姉ちゃん、すっかりさんのデスよ」

「可愛くないよ！ ドジっ娘属性なんて、本の中だけで充分なんだから！」

01-08 蒸留室女中（ステイルルームメイド）（後書き）

軽食やお菓子、薬などを作る蒸留室はハウスキーパーの管轄でした。

ステイルルームメイドは、ハウスキーパーの助手であり、その身の回りの世話も担当しました。

将来のハウスキーパー候補でもあります。

作中ではメイド長のスージーが、その役割を兼ねています。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8749x/>

メイドくんの短編！【用語集01：女性使用人】

2011年11月10日10時18分発行